

2 0 2 5 年 度
事 業 計 画 書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

一般社団法人日本ガス協会

I. 環境認識

1. 社会の動向

- 中東情勢の緊迫化やロシアーウクライナ情勢の長期化、トランプ米大統領による政権運営
- 少子高齢化による担い手不足に伴う業務効率化、DX化の必要性の高まり
- 南海トラフ地震基本計画見直しや風水害激甚化を踏まえた更なる災害対策強化の要請

2. 都市ガス業界内の動向

- 海外におけるe-methane製造PJがFIDに向けて進捗
- 国内におけるe-methane実証事業の進捗
- 地域やガス事業の持続的発展に向けた都市ガス事業者による自治体等との連携の進展

3. カーボンニュートラル（CN）社会実現に向けた政策・議論の進展

- エネルギー需要増の見通しを前提とした第7次エネルギー基本計画策定、NDC見直し、地球温暖化対策計画改定を受けたCN社会実現に向けた具体的施策の議論の進展ならびにトランジション期におけるLNG（天然ガス）のプレゼンスの高まり
- CO2カントリールール確立やGHG排出規制強化等国際的なCN環境整備の機運の高まり
- 需要側の省エネ強化、非化石エネルギー転換に向けた省エネ政策議論の深まり、および建築物省エネ法における全ての新築建築物への省エネ基準の適合義務化
- 省エネを推進する補助事業継続に加え、CO2排出削減が困難な産業における燃料転換に対する支援の開始

Ⅱ. 2025年度のスタンスと重点項目

1. 基本スタンス

- 2月に策定された**第7次エネルギー基本計画**において、バランスのとれた**S + 3E**を実現するための多様な道筋の一つとして、**脱炭素化された電源による電化とあわせ、天然ガスもCN化手段として位置づけられ、その重要性がこれまで以上に増すと**考えられる。
- 2025年度は、「**産業・社会の発展とCN社会の両立**」に向け、短期的には**天然ガス・都市ガスを最大限活用して燃料転換や需要側の省エネを進めるとともに、将来のガスのCN化へのシームレスな移行に向けて、e-methaneの社会実装、CNに関わる国際的なルール整備等に、都市ガス業界一丸となって取り組みを加速する。**
- また、**強靱な都市ガス供給システム**により**保安の確保と安定供給を継続しつつ、南海トラフ地震防災対策推進基本計画等を踏まえた国・社会からの要請にも確実に**応えていく。
- このため日本ガス協会は、
 - ①**カーボンニュートラルチャレンジ2050アクションプラン実現に向けた取り組みの加速、**
 - ②**都市ガスの安全・安定供給に向けた取り組みの継続・強化、**
 - ③**地域CN化・地域活性化への貢献**を柱に事業活動を推進し、**都市ガス事業の持続的発展を牽引していく。**

2. 重点項目

1. カーボンニュートラルチャレンジ2050 アクションプラン実現に向けた取り組みの加速

- ・第7次エネルギー基本計画策定やNDC見直しを踏まえ、e-methaneをはじめバイオガスやクレジット等を含む多様な選択肢を考慮したアクションプランの改定および戦略的発信
- ・e-methaneの社会実装に向けた中長期的に必要な制度等の在り方の検討
- ・e-methaneをはじめとするカーボンリサイクル燃料の環境価値確立に向けた国内および国際制度・ルール設計への更なる関与
- ・クリーンガス証書等SHK制度への反映に向けた協議
- ・国の支援を活用した燃料転換推進
- ・高効率ガス機器の普及促進等を通じた省エネ推進
- ・全ての新築住宅建築物への省エネ基準の適合義務化を踏まえた法改正議論への対応
- ・CNに関する技術開発、バイオガス活用等先事例の業界内共有、事業者特性に応じた場の提供などを通じた取組み機運の醸成

2. 都市ガスの安全・安定供給に 向けた取り組みの継続・強化

- ・ガス安全高度化計画2030における安全高度化指標やアクションプランの対策状況に関する中間評価への対応
- ・南海トラフ基本計画の見直し・能登半島地震を踏まえた地震対策への対応や、台風・豪雨ガイドラインの活用により激甚化する風水害への備えを更に強化
- ・都市ガスの安全・安定供給に関わる技術普及の強化、認定制度活用や事業者へのスマートメーターシステム普及を通じたスマート保安導入の推進
- ・CCS事業や水素等関連事業における保安規制のあり方検討・整備への対応
- ・LNG長期安定確保のための制度支援の働きかけとともに、有事におけるLNG供給途絶時に向けた需給両面からの備えの徹底

3. 地域CN化・地域活性化 への貢献

- ・LNG（天然ガス）を最大限活用した燃転・省エネ推進などに加え、将来を見据えたガス供給実装（クリーンガス証書等バイオガス導入に資する施策・クレジットの活用）のサポート
- ・地域CN化の在り方を踏まえた事業者と地方自治体の連携促進に資する情報提供等
- ・ガス事業の持続的発展に向けて、地域特性、事業形態、規模等を踏まえたきめ細かな情報提供
- ・地域課題解決に取り組む事業者事例の収集および横展開

4. 大阪・関西万博パビリオン出展を活用したガス業界のプレゼンス向上

- ・ガスパビリオンにおける体験を通じた、ガス業界の取り組みや未来についての効果的発信
- ・開催期間中のガスパビリオン安定運営、民間事業者・海外を含む関係機関との交流

5. 積極的な情報発信・対外活動の展開

- ・ガス事業の持続的発展やCN社会実現に向けた取り組みの効果的発信
- ・世界ガス会議2025（北京）等の機会を活用し、将来性を世界に広く発信
- ・カーボンリサイクル燃料をめぐる国際制度・ルール設計に係る海外の諸機関や産業団体との連携活動の推進
- ・カーボンリサイクル燃料の社会実装に向けた国内他業界・団体との連携

6. 組織基盤の整備・強化

- ・事業者経営形態や取り巻く環境の変化を踏まえた諸機関の適切な運用や諸行事の効果的運営
- ・人材育成の取り組み強化等を通じた人的基盤の強化
- ・独禁法遵守や情報セキュリティ強化等のコンプライアンスの徹底、デジタル技術の活用推進

3. 業務執行体制

<執行機関> 理事会

<諮問機関>

会長・
副会長
会議

地方
部会長
会議 /
カーボン
ニュートラル
委員会

委員会

・導管企画
・技術
・地方
・企画
・普及

<推進機関>

北海道
部会

東北
部会

関東
中央
部会

東海
北陸
部会

近畿
部会

中国・
四国
部会

九州
部会

<事務局>

(G: グループ、C: センター)

事務局長

副事務局長

総務部

・総務企画G
・管理・統計G
・広報G
・法規G
・DX・システムG
・大阪・関西万博
推進G

企画部

・経理企画G
・企画G
・エネルギー・環境G
・国際G
・国際基準認証G
・カーボンニュートラル
推進C

技術部

・製造G
・供給G
・設備G
・スマート推進G
・保安G

普及部

・エネルギーシステム企画G
・普及推進G
・天然ガス自動車G
・業務推進G
・技術開発G

地方部

・地方支援G
・北海道部会担当事務局
・東北部会担当事務局
・関東中央部会担当事務局
・東海北陸部会担当事務局
・近畿部会担当事務局
・中国・四国部会担当事務局
・九州部会担当事務局

<有事等対策本部>

会長

専務理事
常務理事

事務局
各部

Ⅲ. 2025年度の活動計画

1. 事業領域における活動計画

企画領域

(1) e-methaneの社会実装に向けた国内外制度対応

各種制度設計への参画、他業界とも連携した国内外の関係者・関係団体への積極的な働きかけ、各団体との関係強化等を通じ、e-methaneの社会実装に向けた各種課題解決に貢献する

<主要テーマ>

- 託送料金制度を活用したe-methane等の短期的な導入促進制度の確立
- 中長期的なCN化に必要な制度等の検討・準備
- クリーンガス証書のSHK制度への反映実現に向けた関係省庁への働きかけ
- e-methane等の関税・石炭税免除に向けた関係省庁との協議・税制改正要望の実施
- GHGプロトコル、IPCCガイドライン改定にあたって、e-methaneの扱いを規定するための関係者への働きかけ
- e-methaneの環境価値の管理・証明方法確立に向けた国際証明制度に係る検討および議論への参画
- 国際海運分野におけるLNGのGHG排出規制への対応
- 他国ガス協会とのe-methaneに係る連携協定（MOU）締結の模索、国際連携枠組みでの情報発信、国際会議への参加
- 世界ガス会議北京大会への出展等、各種国際イベントに向けた準備

(2) エネルギー政策・環境政策への対応

CN化に向けた多様な選択肢を踏まえたアクションプランの改定と戦略的発信を行うとともに、カーボンプライシングの導入に向けた対応を進める

<主要テーマ>

- ・ カーボンニュートラルチャレンジ2050アクションプランの改定と戦略的発信
- ・ カーボンプライシング制度（GX-ETS、化石燃料賦課金）に関する国との協議
- ・ ライフサイクルCO2やカーボンフットプリント等、ガス利用時の適切な評価に向けた検討と対応
- ・ CN行動計画、循環型環境形成自主行動計画等、業界全体に関わる環境保全課題への対応

(3) ガス事業制度議論等への対応

国・事業者等との連携強化やガス事業の特性に関する関係者の理解促進に向けた積極的な発信を通じ、ガス事業の健全な発展と継続に貢献する

<主要テーマ>

- ・ ガスシステム改革検証において、将来に向けた課題抽出と国との議論を推進
- ・ e-methane導入に伴う標準熱量引き下げに係る課題についての検討
- ・ 事業税の課税方式の見直し（一般の課税方式への見直し）に向けた関係省庁との協議の継続
- ・ LNG供給途絶に備えた事業者参加訓練の継続
- ・ 会員事業者の適切かつ持続的なガス事業運営に向けた支援

技術領域

(1) ガス安全高度化計画2030の着実な推進

ガス安全高度化計画2030における安全高度化指標や実行計画の対策状況に関する中間評価への対応を行う

<主要テーマ>

- 死亡・人身事故の発生状況を踏まえた再発防止の取り組み・強化、安全高度化指標への対応
- 中間評価以降、次期計画をも見据えた経年管対策方針の検討
- 需要家向けのシンボルマークの制作や関係団体との協業などを通じたガス保安のブランディング戦略策定
- 評価基準年を迎える更生修理工法の供用期間延伸に関する新たな評価手法の確立と、会員事業者の適切な運用フロー策定・周知

(2) レジリエンスの更なる強化

「南海トラフ基本計画」の見直し・能登半島地震を踏まえた地震対策の強化や、台風・豪雨ガイドラインの活用により激甚化する風水害への備えを強化する

<主要テーマ>

- 中央防災会議による「南海トラフ基本計画」の見直しを踏まえた対策強化の検討および「首都直下地震被害想定見直し」への確実な対応
- 能登半島地震の教訓を踏まえ、半島など地域特性を考慮した初動対応や復旧応援のあり方整理
- 地震時の灯外内管の被害データ集積方法の確立と、灯外内管被害が供給継続性に与える影響評価の実施
- ガス防災支援システム（「G-React」）への「被害状況報告システム」の統合と運用開始、それを踏まえた訓練の実施
- 近年の被害事例等を踏まえて策定した「台風・豪雨ガイドライン」とハザードマップに基づく訓練の実施
- サイバー安全保障分野における能動的サイバー防御導入等への対応

(3) スマート保安の推進

都市ガスの安全・安定供給に関わる技術普及の強化、認定制度活用や事業者へのスマートメーターシステム普及を通じたスマート保安導入の推進を図る

<主要テーマ>

- 認定高度保安実施事業者制度における申請事業者の支援と、インセンティブの適用に向けた考え方と例示のとりまとめ
- 会員事業者へのスマート保安技術導入促進に向けた、事業者間の事例共有やベンダーとのマッチング支援、ならびにスマート保安補助金の活用促進
- 「デジタルライフライン全国整備計画」におけるインフラ管理DXへの対応を通じた本支管建設・維持管理業務の高度化に向けた検討
- スマートメーター検定有効期間延長に向けた取り組みの推進
- 会員事業者特有の課題に対応したスマートメーター普及策の検討

(4) CNに向けた対応

CNに向けたe-methane導入に係る検討を行うとともに、CCS事業や水素等関連事業における保安規制のあり方検討・整備への対応を行う

<主要テーマ>

- e-methane実装に伴う製造・供給設備に対する影響評価と対応方針・コスト等の整理を踏まえた実機検証等の検討
- CCS事業法に関する保安規制の整備に係る国の審議会への参加
- 水素供給事業に関するNEDOプロジェクトや自治体動向等の注視と事業者の支援
- バイオガス活用促進に向け、ガス事業者と地元行政との協議の支援に向けた技術的な調査実施

普及領域

(1) 都市ガス・天然ガスへの燃料転換推進およびガスシステムの普及促進等を通じた省エネ推進

燃料転換や、各種ガスシステムによる省エネ推進に向け、関連政策・法改正議論対応、および国の補助事業・各種制度などの施策の創設・拡充・維持に向けた取り組みや活用促進などを図る

<主要テーマ>

- ・ 第7次エネルギー基本計画等を受け、省エネ・非化石転換政策の具体化に向けた国や有識者との議論等の対応
- ・ 燃料転換・省エネに活用可能な補助金・支援制度の更なる拡充に向けた対応
- ・ 建築物省エネ法における省エネ基準適合義務化に対する運用実態の把握・改善などを通じた適切な対応と、ガスシステムの適正な評価獲得
- ・ 家庭の省エネ対策強化に向けた政策動向を踏まえた、関連周辺業界と連携した制度議論対応や住まいにおけるガス体エネルギーの価値発信等の対応
- ・ 水素等供給事業やCCS事業における保安規制のあり方検討・整備への対応

(2) CNを見据えた技術開発やCN化されたガスの供給実装のサポート

e-methaneの社会実装に向けた技術支援、バイオガスやCO2回収・利活用等会員事業者が活用可能なCN新技術への対応を図るとともに、CN化を踏まえた天然ガス・LNG活用に向けた諸課題に対応する

<主要テーマ>

- ・ 事業者のe-methane実証事業の円滑な推進に向けた支援
- ・ 国内における安価なe-methane製造方法に関する検討
- ・ 中小規模のe-methaneおよびバイオガスモデルの検討
- ・ CN関連の新技術、国内外の動向調査・研究
- ・ ガスシステム普及拡大に向けた技術調査活動や有識者との各種研究会の強化
- ・ 将来のCN化や足元での省CO2化に資し、多用途に活用可能なLNG供給に関する諸課題への対応

(3) 都市ガスの普及拡大に向けた会員事業者支援

事業者と地方自治体の連携促進に資する情報提供や、CNに向けたガスシステムの貢献やイノベーション等の最新情報を広く発信することで、都市ガスの普及拡大に向けた会員事業者の取り組みをサポートする

<主要テーマ>

- 都市ガスの普及拡大に向けた国の支援制度等の情報提供等を通じた会員事業者支援
- 関係諸団体と連携した高効率給湯器等の普及支援活動
- Gas Innovaや技術賞制度の企画・運営を通じた、地域課題解決に取り組む事業者事例の横展開
- コージェネレーション・地域エネルギーシステム協議会の活動強化等、官民連携プラットフォーム機能の充実化
- ガスシステムによるZEB（「ガスZEB」）の認知度向上や事例の拡大に向けたイベント・ツール展開
- 脱炭素先行地域・重点対策加速化事業への会員事業者の積極関与に向けた支援をはじめとした、地域CN化の在り方を踏まえた事業者と地方自治体の連携促進に資する情報提供
- SHK制度改定による料金メニュー策定やクリーンガス証書の活用に向けた会員事業者支援

地方領域

(1) 地方ガス事業の持続的発展に向けた取り組み支援の強化

地域により事業環境が多様化するなかで、それぞれの地域で地方ガス事業者が「地域CNの実装」や「持続可能な地域づくり」に主体的にかかわっていくための一助となるような支援を行う。

<主要テーマ>

- 地方部会幹事会議等を通じた、会員事業者経営層に対する、政策動向や地域CN化・地域活性化に関与する意義及び先行事例等の情報提供
- 事業者訪問活動を通じたガス事業動向や地域毎の課題の把握
- 地域での取り組みが可能となる「CNに向けた多様な道筋」について、各社が長期的視点をもって具体的に検討を進めるための支援
- 会員事業者が、多様化する地域の実情を理解・把握し、地域・自治体と連携していくための支援
- 会員事業者が、地域が抱える課題に対して解決策を検討・具現化するための事業環境別の場づくり
- 持続可能なガス事業運営に向けた経営力強化の支援
- 公営ガス事業者の動向把握・支援
- 団体保険（賠償責任保険等）などのガス事業経営基盤支援活動の継続

(2) 地域単位での会員サービス活動充実化への支援

地方部会を通じた地域単位での会員サービス活動の充実化を支援する

広報領域

(1) 大阪・関西万博ガスパビリオンを通じたガス業界の取り組み発信

ガスパビリオンにおける体験を通じて、「e-methaneのある未来（化ける、未来！）」を正会員事業者、国内外の一般来場者、エネルギー業界に発信する。

<主要テーマ>

- ・ 安心・安全なパビリオン運営
- ・ パビリオン体験を通じたCN社会実現へのガス業界の取り組みの効果的発信
- ・ 海外パビリオン、民間パビリオン、および関係諸機関との交流（相互来館・イベント共同開催等）

(2) e-methane社会実装への機運醸成

トランジション期の天然ガスの高度利用とe-methaneの発信等を通じ、天然ガス・都市ガスによるCN社会実現に向けた機運醸成と政策提言の側面支援を行う。

<主要テーマ>

- ・ 改定後のJGAカーボンニュートラルチャレンジ2050アクションプランの効果的な発信
- ・ メディアを通じた発信力強化（天然ガス・都市ガスによるシームレスなCN化、e-methane等）
- ・ e-methaneの認知度向上に向けた取り組み強化（若年層・海外メディア等、対象に合わせた発信）
- ・ カーボンリサイクル（CR）燃料の認知度向上（他業界団体との広報連携等）

(3) 災害等発生時の危機管理広報対応力向上に向けた取り組み

災害等発生時における、お客さまの安全・安心等につながる正確な情報のタイムリーな発信に向け、業界全体の対応力向上を図る取り組みを行う。

<主要テーマ>

- ・ 災害時における広報活動のガイドブックの浸透・実践力向上（動画研修・訓練等の継続実施）
- ・ 災害等発生時の初動対応力向上（研修会、初動マニュアル作成支援等）

2. 会員サービス活動に関わる活動計画

北海道部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技術向上の支援

- ・ 事業基盤強化を図るための人材育成及び災害時広報活動の強化に向けた取り組みの支援
 - ガス事業に係る専門知識の習得、階層別職員の能力向上、事業環境の変化及び経営基盤の強化に資する各種スキルアップ研修を開催
 - 災害時広報活動の取組状況を共有するとともに、先行事例等の情報を提供し発信力を強化
- ・ 保安人材の育成及び保安水準の向上に向けた取り組み
 - 保安従事者のスキル習得に向けた保安研修、自主保安活動に資する保安人材育成・指導力向上に係る担当者会議を開催

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・ 正会員事業者のCN化に向けた取り組みの支援
 - CN化を促進する継続的な情報提供等を実施（大阪・関西万博視察、先行事例紹介等）
 - 正会員事業者の地域CN化に向けた取り組みの支援（施策紹介等）
 - CN化に係る正会員事業者と自治体との連携促進に資する情報提供等を実施（北海道地方コージェネレーション・地域サステナブルエネルギー協議会の「場」の活用）
- ・ 都市ガスの安全・安定供給に向けた不断の取り組み
 - ガス安全高度化計画2030の着実な実行を図るため、正会員事業者の保安向上等の取り組みを支援
 - 大規模地震、日本海溝・千島海溝地震による津波災害に備え、早期復旧に向けた課題及び取り組み状況の共有、他社の防災訓練実施の共有等により災害対応力を強化
- ・ 正会員事業者の地域活性化に向けた取り組みの支援
 - 正会員事業者の地域活性化の取り組みに対し施策紹介等により支援
 - 全国のガス事業者による地域課題解決の取り組み事例等の情報提供

東北部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技術向上の支援

- ・ 経営基盤を支える人材の企画力・業務対応力向上を図るための業務研修の実施、行政情報・業界動向・業務活動に関する先進的な取り組み事例等共有する業務セミナーの開催
- ・ 激甚化・頻発化する災害を始めとする様々な事故に迅速に対応する保安人材育成、保安水準の維持・向上を図るための保安・技術に関する知識を習得する技術力向上研修の実施、安定供給の確保に資する供給設備に関する実技講習会の開催

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・ 技術委員会、保安推進グループ会議、技術分科会等を通じた保安・技術関連情報の提供・事件事例研究等の実施、技術普及セミナーの開催等による新技術の紹介・普及
- ・ 非常事態時の応援受入演習をはじめ、被害状況報告システム訓練等を通じたG-ReactおよびJGA-DRESSの適切な運用に向けた取り組み、Teams利用による災害対応の迅速化
- ・ 都市ガス利用の普及拡大を図るため、国出先機関、自治体、各県都市ガス協会等とも連携した都市ガスの高度利用に向けた東北コージェネレーション・地域サステナブルエネルギー協議会の運営
- ・ 各県都市ガス協会等との連携強化、各種会議等における会員と行政機関との情報交流促進、各県の保安・技術関係会議における情報提供、意見交換の実施、各地方部会との情報共有の促進
- ・ LNGを最大限活用した燃転・省エネ推進に加え、地域CN化に向けた事業者の取り組みを推進するため、自治体等ステークホルダーとの連携深化、また、地域活性化活動の課題に関する意見交換や事例等の情報提供及び横展開
- ・ デジタル技術の活用促進に対応した電子媒体での会報発信、会員間及び関係機関との情報交換・連絡ツールとなる部会会員名簿の作成・配付等、情報の迅速な提供

関東中央部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技術向上の支援

- ・ 保安人材育成に向けた取組み
 - 技術普及支援講習会等における、新たなコース設定やカリキュラムの拡充等、会員ニーズに則した取組の実施
- ・ 事業基盤強化に向けた人材育成の取組み
 - WG等での議論を踏まえ会員事業者ニーズに則した講習会・セミナーを実施

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・ 関東中央部会の独自の保安向上に向けた取組みの実施
 - 災害時連携機能の実効性を高めるべく、応援受入れ演習報告会の継続実施
 - 都県ガス協会と連携した、非常事態における応援要綱の運用の浸透整備
- ・ 部会の特性を踏まえた地域CN化や経営高度化等への取組みの実施
 - 部会の特性を踏まえた地域CN化及び地域におけるZEB・ZEHの促進に係る情報提供等
 - コージェネ・地域サステナブルエネルギー協議会を通じたコージェネ・地域サステナブルエネルギー普及等自治体と事業者との連携を支援する取組みの実施
 - 事業者の経営高度化支援（地域活性化・デジタル化）、SDG s 等に係る好事例の情報発信
- ・ 監督官庁・自治体・都県ガス協会等関係機関との連携強化
 - 部会幹事会議等各種会議体や講習会・セミナー等での監督官庁や自治体との連携強化
 - 都県ガス協会の各種会議でのJGA活動の情報発信
- ・ 会員事業者への情報提供及び経営形態を踏まえた効果的・効率的な部会運営
 - 関東中央部会会員に対する迅速・的確な情報提供の実施
 - 会員事業者の経営形態等を踏まえた部会運営の着実な実施

東海北陸部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技術向上の支援

- ・ 保安人材育成に向けた取組み
 - ガス主任技術者試験受験準備のための研修会や会員事業者の施設を活用した開放コース（製造関係、供給関係、消費機器関係）の実施、技術普及セミナーの開催
- ・ 事業基盤強化に向けた取組み
 - エネルギーシステム補助金やガス事業制度議論等に関する説明会の実施
 - ガス普及促進のためのスキルアップ研修や業務セミナーの開催

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・ 安定供給・安全確保（レジリエンスの強化）に向けた取組み
 - 大規模災害時の情報連絡訓練（台風・豪雨時、サイバー攻撃発生時、等）
 - 防災訓練（会員事業者合同訓練、地震・防災関連システム操作訓練、応援受入演習、等）
- ・ CNに貢献するガス普及促進に向けた取組み
 - コージェネレーション・地域サステナブルエネルギー協議会を通じた地方自治体への情報発信
- ・ 大規模災害発生時の事業者連携
 - 被害情報の早期収集、応援・受入体制の調整、応援準備隊の早期派遣
- ・ 監督官庁等関係機関との連携
 - 叙勲・褒章候補者推薦、ガス保安功労者候補者推薦への対応
 - 大規模災害時の情報連絡訓練

近畿部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技術向上の支援

- ・ 安定供給に向けたレジリエンスの強化と保安人材育成支援
 - 有事に備えた各種災害対策訓練の実施（地震時被害状況報告訓練、台風豪雨情報連絡訓練、サイバーセキュリティ情報連絡訓練、復旧支援システム操作訓練等）
 - 保安・防災に関する知見を広めるための見学研修会の継続開催
- ・ 会員事業者の事業推進に資する知識と意識の向上支援
 - 事業者幹部を対象とした経営セミナー開催
 - 外部講師の講演による普及セミナーや社会、業界動向に応じたタイムリーな講演会・見学会等の開催
- ・ 知識、技能向上機会拡大への取り組み
 - 近畿ガス事業協同組合との連携による研修の継続
 - 保安・ガス普及に関する説明会等の開催

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・ 保安力向上、災害対応力強化に向けた自主保安活動支援
 - 災害時連携計画に基づく地震時応援受入の演習支援、報告会開催による事業者間での情報共有・意見交換の実施
 - 保安推進グループを中心とした事業者保安巡回の実施と、意見交換を通じた事業者間連携の推進支援
- ・ 大阪・関西万博パビリオン出展を活用したガス業界のプレゼンス向上
 - ガスパビリオンにおける体験やメタネーション実証施設の見学を通じた、ガス業界の取り組みや未来についての効果的発信
 - ガスパビリオンやメタネーション実証施設等を活用した、近畿部会会員事業者向けの独自の活動の実施等
- ・ 事業者共助によるガス普及の促進
 - ガス普及に関する好事例の紹介等による情報共有及び活動支援
 - コンプライアンスを遵守したうえでの普及事例報告会の開催
- ・ 地域CN化、地域活性化への貢献に資する事業者取り組み支援の強化
 - 近畿コージェネレーション・地域サステナブルエネルギー協議会や委員会等で、地域CN化の取り組み推進事例やCNに向けた技術開発情報等の共有化を推進
 - 会員事業者への地域活性化に関する情報提供や意見交換の実施
 - 地方自治体・公共団体や行政部署との連携を推進し、協議会や委員会、そして今年度は大阪・関西万博体験の機会なども通じてガス業界の取り組みを発信

中国・四国部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技術向上の支援

- ・ 若手人材の育成、保安人材の技能レベルの向上
 - 新入社員合同研修、事業者主催の業務基礎研修、業務研修の開催による若手人材育成の支援
 - 事業者主催の供給保安・消費機器保安関連研修への参加、製造関連情報交換会議等の実施による保安人材の育成、技能レベルの向上
 - 技術普及セミナーや技術開発普及会議での情報共有による新技術や新工法の普及促進
- ・ 経営層・管理層への支援
 - 幹部層を対象とした業務セミナー等の実施による事業推進に資する知識・意識の向上支援

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・ 地域CN化・地域活性化を推進する取り組み
 - 2024年度作成の部会共同CMを活用し、メタネーション技術とe-メタンを幅広い年代に周知
 - コージェネレーション・地域サステナブルエネルギー協議会の開催により、地方自治体への地域CN化に関する情報提供と具体的事例紹介
 - 普及委員会、業務研究会等を通じたガス普及に関する好事例の共有、活動支援
- ・ レジリエンス強化
 - 情報連絡訓練(台風・豪雨・サイバー攻撃)・被害状況報告訓練(被害状況報告システム、G-React)・JGA-DRESS 操作訓練、復旧進捗見える化システム操作訓練等の各種訓練の実施
 - 応援受入演習報告会の実施による大規模災害発生時の各事業者の対応力強化と部会内連携強化
- ・ 監督官庁との連携強化
 - ガス主任技術者会議、ガス保安功労者表彰等の機会を通じた連携強化

九州部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技術向上の支援

- ・ 被害状況報告訓練、各種情報連絡訓練等による保安人材の育成支援
- ・ 内管工事資格制度講習トレーナー教育、技術講習会の開催
- ・ 機器技術分野、設備/導管技術分野の研修
- ・ 部会内研修の充実
 - 人と組織の持続的成長に資するもの

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・ 南海トラフ地震などを想定した災害対応訓練
- ・ 応援受入訓練等による緊急対応体制の強化
- ・ 災害対応力強化に資する要綱・要領・復旧対策の浸透
- ・ ガス安全高度化計画2030推進に資する事故情報の提供
- ・ 経年管対策の支援
- ・ 会員事業者の抱える課題解決に資する情報提供および支援
 - 地域社会の課題、事業継続、CNへの取組み等について

3. 組織基盤に関わる活動計画

(1) 適切かつ効果的な機関運営と会員制度の運用

<主要テーマ>

- ・ 法令等を踏まえた各機関・諸行事の適切かつ効果的な運営
- ・ 環境変化や改定後のカーボンニュートラルアクションプラン等も踏まえた事業活動の企画・展開
- ・ 会員の経営形態多様化への対応も含めた会員制度の適切な運用

(2) 環境変化を踏まえた事務局人材施策と業務基盤強化

<主要テーマ>

- ・ 組織力強化につながる人材育成施策の検討
- ・ ガス事業運営に際して遵守すべき関係法令に関する会員への有益な情報発信
- ・ 業界の独占禁止法遵守徹底に向けた、事務局・会員事業者向けの情報発信・研修の実施

(3) 基幹業務

<主要テーマ>

- ・ 自然災害発生時における総務班・広報班の実効性強化に向けた対応
- ・ 会計・経理業務のさらなる省力化・効率化に向けた会計・経理体制・システムの整備
- ・ 各種調査業務の着実な実施と改善
- ・ 事務局業務の円滑な遂行を支える総務・経理業務の確実な実施